

あだち放課後子ども教室【足立区】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	約 150 日/年間	
参加人数	約 40 人/1 日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	○
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○	○

■主な活動場所

区立小学校の校庭、専用教室、学校図書館など

■開催日

月～金 授業終了後～17:00

(対象学年、時間等は学校により異なる)

■参加対象

当該小学校に在学し、事前に登録した児童

■申込み手続き

学校を通じて配布する登録申込書による

活動紹介

「あだち放課後子ども教室」は、平成19年度に6校で開設し、平成22年度からは区内の全ての小学校(67校)で実施している。地域の方々が安全管理員(以下、スタッフ)として活動を見守る中、校庭や体育館、教室や図書室で、子どもたちは自由遊びや自主学習、読書などを行っている。

また、各実行委員会の工夫や地域の方々の協力、教育委員会が委託する足立区生涯学習振興公社(以下、公社)の支援により、折り紙や手芸、スポーツスタッキングなどの体験プログラムを行っている。



コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集
 - ・コーディネーターは、公社の職員が担当。
 - ・スタッフは、実行委員会が募集及び選任する。また、公社が広報紙やHP、チラシ等によりスタッフ募集の支援をしている。
- 配置人数

会場数により5～8人(最大4箇所) ※実施状況により増員
- 運営体制

各小学校の地域の方々やPTAを中心に実行委員会を組織し、年に2回の会議で運営について協議・決定している。また、公社が、実行委員会の事務や教室運営の支援を行っている。

足立区の取組

- 全教室数

67 教室(区内の全小学校)
- 事業目的

小学生の放課後の安全・安心な居場所を確保し、様々な体験・交流活動を通じて、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを目的としている。
- 事業の成果等
 - ・安定した活動場所の提供や体験プログラムの内容の充実等により、参加児童の利用満足度が高い。
 - ・地域の方々がスタッフとして教室を運営し、子どもたちと接することで、自身の喜びや生きがい、生涯学習になっている。